

モデルカリキュラム 国語5年 「和の文化祭」を開こう

学習の流れ		学習活動の概要	学校図書館活用・情報活用スキル	
				学校司書・司書教諭の役割
課題の設定	1. 学習課題をつかむ	・ALTに和の文化を伝えるという単元のゴールを知り、学習の意欲を持つ。	・単元の見通しを持つ。 ・意欲を喚起する。	・前年度の成果物を提示したり、興味を持てそうな関連資料を紹介したりする。
	2. 教材文を読む	・文章の構成に気をつけて教材文を読み、筆者の意図を読み取る。	・自分たちの調べ学習や発表に生かすために教材文の内容を読みとる。	・並行読書ができるよう、関連図書を準備したり、ブックトークなども行いながら紹介したりする。
	3. 「和の文化」について書かれた図書を読み、「歴史」や「支えている人々」等について調べる ① 調べるテーマを決める 【課題の設定】	・「和」の文化にはどのようなものがあるか話し合う。 ・「しょうゆ」「琴」「畳」「洋紙」の4種類について書かれた図書を読みながら、調べたいものを選ぶ。	・題材について話し合い、調べたいテーマを話し合ひ、決定する。	・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の相談にのる。 ・単元のねらいに適した資料を厳選する。
情報収集	② 複数の資料から情報を集める 【情報の収集】	・図書の題名や目次、索引などを活用して、効果的に資料を選ぶ。 ・「歴史」「支えている人々」等の情報を見つけ、付箋をはる。 ・要約、引用して付箋に書く。	・「和の文化祭」を開くという目的に応じた、適切な情報を集める。	・単元のねらい、課題、児童の実態に応じた資料を選び、パスファインダーを準備する。 ・資料(図鑑、百科事典なども)を用意する。 ・情報の見つけ方や資料の見方などの具体的な指導をする。 ・情報カードの書き方の確認をする。 ・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の支援をする。
整理分析	③ 情報を整理したり、分析したりする 【情報の整理・分析】	・集めた付箋を「歴史」「支えている人々」等の観点ごとに分類したり、発表に使いたいものを選んだりする。 ・選んだ和の文化についてわかりやすい説明になるよう、構成を考えて付箋を並べる。 ・説明がよりわかりやすくなるよう、ふさわしい資料を用意する。	・集めた情報の共通点や相違点を見つけながら、分類したり比較したりする。 ・集めた情報の中から発表に使いたい内容を選択する。 ・集めた情報が相手に伝わるように構成を考えて組み立てる。 ・効果的な資料を選んだり、作成したりする。	・付箋の分類の仕方を指導する。 ・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の支援をする。
まとめ発表	4. 友達とアドバイスをし合いながら、より効果的な資料を用意する。 発表する。 【まとめ・発表】	・グループごとに話し合い、資料や説明の内容等はわかりやすかったか話し合う。 ・話し合いをもとに、内容や資料を修正したり追加したりする。 ・「和の文化祭」を開き、ALTに和の文化について資料を用いて説明する。	・友達のまとめを聞いて、わかりやすいかアドバイスをし合う。 ・発表を行い、意見を交流したり考えを深めたりする。	・担任と一緒に、児童の実態や資料の実態に応じた、個別の支援をする。 ・「和の文化祭」で使用した資料や付箋を保管する。 ・「和の文化祭」の様子を録画した動画を保存する。

